

科目名		安全衛生マネジメント学演習	
科目責任者		河村 洋子 (安全衛生マネジメント学 教授)	
開講時期:	2年次	単位数:	4 単位
		時間数:	90分× 30 回
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>組織開発的視点に基づく安全衛生マネジメントを中心的なテーマとしながら、受講生の関心に応じて具体的なテーマと活動内容を決定するが、論文や書籍の輪読、そのプレゼンテーションなどを行いながら、研究推進に必要な基礎力を身につける。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 組織開発的視点に基づく安全衛生マネジメントに関する国内外の文献を収集することができる。 2) 組織開発的視点に基づく安全衛生マネジメントに関する英文文献を抄訳することができる。 3) 組織開発的視点に基づく安全衛生マネジメントに関する課題についてプレゼンテーションできる。 4) 組織開発的視点に基づく安全衛生マネジメントに関する課題についてディスカッションできる。 			
● 評価方法	出席 (10%)、参加度 (75% + 約15%) で評価。(詳細は、次ページ参照のこと)		
● 参考文献	演習の中で必要に応じ紹介する。		

● 授業内容

回	内容	担当教員
1-12	輪読形式で、組織開発的視点に基づく安全衛生マネジメントに関する研究論文や書籍を読み、ディスカッションする。	河村
13-30	学生自らが特定した論文について、各時間一人で一人の学生が発表し、それに対してディスカッションを行う。	河村

● 評価方法

受講生数によるが、国内外合計4つ(内1つは国外のもの)の事故もの関心に応じた論文を見つけクリティークして、それを発表する。評価の対象は、成果物としてのレポートと発表(それぞれ20点)とディスカッションの過程(仲間からのコメントや質問を仲間に対して自分なりの考えを発言するなど)で10点として30点を各回設定し、さらに仲間への質問やコメントをするかどうかで参加点(5点)を設定する。(したがって、科目全体として、出席20点に加え、 $5 * 30点 + (学生数 - 1) * 5点$ で総合評価する)